くろーばあ

第83号　２０１７年 さくら号

■特定非営利活動法人　岐阜羽島ボランティア協会
■社 会 福 祉 法 人　岐阜羽島ボランティア協会

児童デイ　Y.M

かみなり村の始まり、はじまり

今から 50 年近く前、「子どもたちに絵本を！！」と北海道札幌市で「ふきのとう文庫」活動が始まりました。（現在、布の絵本活動に拡がっています。）羽島市では、昭和 55 年頃に竹鼻町在住のベッドに寝たきりの池田義照さんという脳性まひの方が近所の子どもたちに英語を教えながら、その文庫活動に取り組んでみえました。その姿に共感し、現在、中部学院大学の飯尾良英先生（当時、岐阜県社協の職員）が活動に協力していました。◇その後、池田さんが亡くなり、飯尾先生とともにその活動を受け継ぐことになりました。当時、漫画タイガーマスクに影響を受け、児童養護施設などに絵本を宅配したのが始まりです。◇その後、「絵本」に「おもちゃ」を加え、昭和 59 年「おもちゃ図書館かみなりくん」の活動がスタート。（当時、一番のお客さんだった障がい児の母は、現在、法人の相談支援専門員になっています。）障がい児を抱えた家族とともに活動を続け、やがておもちゃ図書館は平成 15 年支援費制度をきっかけに児童デイサービスを始めとして、生活介護やグループホーム、子育て支援の病児保育、ファミリーサポートなどが生まれました。単体施設だったおもちゃ図書館かみなりくんは複数の施設に発展し、次第に「かみなり村」と呼ぶように。◇現在は、行き場のない子どもを支援する社会的養護の活動に広がってきました。40 年の長い年月が流れましたが、また、最初の活動に戻った気がします。障がいがあってもなくても子どもの笑顔を守り、未来につなげる活動は社会全体を明るくしてくれます。これからも「障がいのある子もない子も輪になって！！」（おもちゃ図書館かみなりくんのテーマ）を原点にかみなり村の活動の広がりを願っています。

岐阜羽島ボランティア協会　川合宗次

司法福祉シンポジウムを終えて

「罪を問われた生きづらさを抱えた人と共に歩みたくなる連携の形」と題して、3 月 19 日(日)13:30～16:30 不二羽島文化センターみのぎくホールにて開催され、106 人の参加がありました。連休中にもかかわらず、ご参加いただいた皆さま、快くご登壇いただいたシンポジストの皆さま、開催にあたって準備を進めてくださったスタッフの皆さまに心から感謝申し上げます。ありがとうございました。

基調報告では、法務省矯正局から協力提供を受けた「少年院のしおり」と「日本精神保健福祉士協会誌 vol46 司法と精神保健福祉の連携と支援のあり方」抜粋を参照いただきながら、進めました。

１、第 3 種少年院を出る子どもたち（京都医療少年院の概要、福祉による立ち直り支援）

２、「出口支援」司法現場でソーシャルワーカーとして感じた事

３、「受け手」となる福祉現場で感じた事

４、共に・・・わたしたちに何ができるのか

被虐待、孤立・・・少年達の背景に思いを巡らせ、しっかりとアセスメントをする大切さ、少年院を出院後の支援者へ協議を重ねて繋ぐ事の大切さ、保護者等の引き受けがない少年に、適切な帰住先を確定し、期間内に出院、社会内で更生できるようにと「出口支援」の立場で、様々なジレンマを抱えながらソーシャルワーカーとして支援をしてきた事に触れました。「受け手」としては、チームアプローチについて、支援の工夫、スタッフの不安を受け止め、福祉現場の皆さんが、リスクを承知で取り組む使命感に対して、支援者を支援しなければ、と感じた事にも触れました。

シンポジウムでは、まず、西原さんから、保護局作成の資料「更生保護って何だろう～犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える地域の力」「保護司」を参照にとご提供いただきました。福祉のケアを必要とするケースの対応に疑問を持ち、国立のぞみの園が実施する双方向型研修をはじめとする学びから、「保護観察と福祉のつながりのかたち」を語っていただきました。保護観察の枠組みを理解してもらった上で連携する事、本人への粘り強い動機付けの継続、犯罪や非行をしないほうが「生きやすい」ということが実感できる生活の変化に向けて働きかける、「グッドライフモデル」の必要性に触れていただきました。

北村さんからは、「少年鑑別所のしおり」を配布資料としていただき、「少年鑑別所として、地域になにができるのか」として、特に「地域援助」について教えていただきました。保護者からの家庭や学校における問題行動に係る相談（個人援助）、学校、更生保護官署、福祉機関等の依頼を受けて、個別のケースに対応している連携のかたちを語っていただきました。

松尾さんからは、かみなり村での、顔の見える連携で支えたきった事例紹介で力をいただきました。保護観察、雇用主、グループホームや通所先の仲間、そして様々な役割の寄り添いをした職員との連携のかたち、「一緒に笑い、泣き、怒って」、「きっと、一緒に過ごした毎日の暮らしの出来事があなたと私たちの宝物になるよ」と共に歩みたくなる事例から学びと勇気をいただきました。

栗栖さんからは、病院やクリニックの精神科医、岐阜羽島ボランティア協会嘱託医師として多くの患者さんとの出会いの中でのご体験から寄り添う支援者に向けて「今正しいと思う事をやろう！」とのエールをいただきました。医師からの判断、司令塔的役割から見える多職種がかかわるコツ、初診にはキーパーソンが入ってもらう等の受診の仕方のアドバイスもいただきました。医療や福祉側から見ての「我々好み」の経過でなくてもいい、病状や症状が良くならなかった方も OK、一つの機関が抱え込まずに行政も役割をきちんと担い、生活の視点で共に歩めれば良いと、医療にできる事、できない事をわかりやすい例をあげて、お話いただきました。

シンポジウムの様子から

質問用紙を介して、「盗癖のある方への支援」「支援を受けてはいるが、心の不調がある。」「手帳取得について」「特別調整を拒む対象者への変容に取り組む栃木刑務所でのグループワーク実践」等、貴重なご意見ご質問をいただきました。

シンポジウム後半で、会場参加型ディスカッションに溶かし込み進めました。少子化の現在、少年非行の件数は年々減少しております。第三種少年院を出る子どもたちの数も全少年事件数から見ると、0.1%にも満たない数です。

しかし、彼ら彼女らが決して「世間の耳目を集める事件を起こした少年ばかりではない。」と知っていただけたのではないでしょうか。元々地域で適切な支援を受けていれば、非行の道を歩まなかったであろう少年たち。生きづらさを抱えた少数の少年たちを排除しない取り組みをする事から、どんな人も「失敗してもやり直したらいいんだよ。」と迎え入れることのできる、あたたかい社会の構築につながる連携の形を会場の皆さんと共に考えました。

今回は、支援側の登壇でありましたが、支援はあくまで「本人目線」で、当事者の気持ちに寄り添う支援でなければなりません。障害者支援でも、刑余者、少年の立ち直り支援でも、当事者や先行く仲間によるセルフヘルプ活動の実践があります。この「本人目線」に着目し、また皆さんで学びませんか？

「人が困っている」のを解決するのは社会の責任、まして、罪を犯さざるを得なかった様々な背景を抱え「困っている人」の場合なおさらです。行政の役割はもちろん、身近な地域から、「困った人」だと排除しない、途切れない支援の輪が拡がるきっかけになれば、幸いです。

加害側の支援を語る中でこそ、被害に遭われた方々への思いは忘れてはなりません。そして、新たな被害者を生まない為、わたしたちに何ができるのか、加害（罪を犯さざるをえなかった）に至るには、身近な人間関係における被害経験や、孤立、問題の先送り等、「被害」と「加害」の入り混じった現実があったであろうことも心に留め、寄り添って共に考え、また歩みはじめませんか。
ありがとうございました。　　今井真美

去る3月18日に役員会および全体会が開催され、平成29年度事業計画（案）が下記のとおり承認されました。

平成29年度　事業計画

＜基本方針＞

平成26年社会福祉法人設立時点で、法人は社会福祉法人制度改革を念頭に法人の理念、組織運営、事業活動の点検、財務規律、将来の計画等を検討し、社会福祉法人化となりました。そのため今回の大改革による見直し部分は少なくなりましたが、改めて地域社会での社会福祉法人（福祉に携わる者すべて）の役割を再認識していく必要があります。

法人は、ＮＰＯ法人の時からの理念「すべての人々が自分らしく暮らせる福祉のまちづくりをすすめるため、市民自ら何ができるかを考え、自ら行動する市民社会を目指す」を念頭に「すべての人々」である「生きづらさを抱えた人々」「行き場のない子どもたち」「ほかに受け皿がない人々」への支援活動を強化し、「居場所と出番」を創っていきます。

１．事業計画の方針

（１）利用者本位のサービス提供

・安心安全なサービスを提供するため職員体制や環境を整える。
・個人の尊厳を尊重し、人権を守る。
・幸せのお手伝いをモットーに業務を遂行する。
・各事業所は、生活基盤であるグループホームを中心として連携・支援を実施。
・自己評価等により業務の振り返りと、自己研鑽に努める。

（２）お互いに支え合う社会をつくるため地域の福祉力を育む。

・地域の課題を的確に把握し、その解決に向けて事業を創造する。
・自らの社会資源をできる限り提供し、地域福祉向上に努める。
・羽島特別支援学校との連携を図る。

（３）危機管理体制の強化

・大規模災害や感染症等への緊急対策の充実を図る。
・利用者、職員とその家族の安全を守るため訓練等に努める。
・ＢＣＰ及び福祉避難所としての体制を整える。

（４）経営基盤の強化

・自律的経営の基盤を固め組織力を強化する。
・事務局、拠点及び事業所間の連携を図り、事務の効率化を図る。

（５）職員の育成と資質向上

・法人の今までの取り組みに共感し、その理念を引き継ぐ人材を確保、登用する。
・責任者は、その職場スタッフの戸惑がないよう知識・技術を高める。
・必要な研修を受け、内部研修により、スタッフの共通理解を深める。
・職員間の支援の統一を図る。
・虐待防止、法令順守に努める。

２．事業計画の概要と重点事業

４月よりファミリーホームを開設し社会的養護事業と共に家庭的養護（家庭養護）事業を実施することになりました。今後も障がいのあるなしにかかわらず、行き場のない子どもたちや生きづらさを抱えた人たちの地域生活支援、居住支援を推進していきます。

＜平成 29 年度の重点事業＞

（１）行き場のない子どもや障がい者の地域生活移行・定着支援

児童養護施設等、児童自立支援施設、矯正施設などから行き場のない子どもや障がい児（者）を入居施設等に受け入れ、地域生活移行、地域生活定着支援を実施する。

（２）成年後見制度法人後見支援事業（成年後見センター）準備

虐待や非行等により家庭等での生活が困難になった障がい者や子ども等のうち精神上の障がい（知的障がい、精神障がい、発達障がい、認知症など）や未成年等の理由により不利益を被らないよう成年後見・未成年後見制度に取り組むため、NPO 法人岐阜羽島ボランティア協会と協働し、その準備を行う。

（３）アフターケア・シェルター事業

行き場がなくなった子ども、一時的に虐待から逃れる子どものための居室を確保し生命・身体を守る。生活の自立に向けた支援を行う。

（４）職親チャレンジ・プロジェクト

親の養育不能により行き場のなくなった子どもや児童養護施設・矯正施設等を退所した主に若い世代を対象として、仕事や居場所を提供し、生活困窮からの脱出と非行・再犯防止につなげる取り組みを行うため、福祉と司法連携とともに、企業へ積極的な職場開拓を行う。（無料職業紹介事業の実施）

（５）障がい者（児）の就労支援

障がい者（児）が学ぶ介護初任者研修などを実施し、就労支援を行う。

＜新＞障害者委託訓練事業（介護コース）の実施

（６）グループホーム協議会の設立準備

（１）の県内全域への推進及びグループホーム事業者間の連携とサービスの質の向上等を図るため（仮称）岐阜県障がい者グループホーム協議会の設立に向けて準備する。

（７）社会福祉法人制度改革への対応

社会福祉法等の一部を改正する法律に基づく、社会福祉法人制度改革における対応を確実に進める。

（平成 28 年 3 月改正社会福祉法が成立し、社会福祉法人制度の大改革が実施されることになりました。大まかな改革の内容は以下のとおりです。）

★ 経営組織の在り方の見直し ※評議委員会の権限の強化（事業運営の適正化監視）

★ 事業運営の透明性の向上 ※情報公開の義務化（事業内容の可視化）

★ 財務規律の強化 ※親族経営の社福への監視（事業運営の適正化監視）

★ 地域における公益的な取組を実施する責務の規定

※無料又は低額な福祉サービスの提供（地域社会へ公益的な事業展開を義務化）

★ 内部留保の明確化と福祉サービスへの再投下 ※無計画な内部留保金禁止

★ 行政の関与の在り方 ※行政の指導監督機能の強化

で い あ い

生活介護

TEL 058－391－1613
FAX 058－393－1218（担当　小川）
E-mail deiai-kituneana@volavola.org

No63

１月～３月の主な行事

毎週水曜日…　健康体操
毎週木曜日…　ビデオ体操
　　レクリエーション
毎週金曜日…　クロスワード

その他、音楽を楽しむ会・季節の工作・トランプ大会・ボウリング大会・マージャン大会・カラオケ・クイズ喫茶店めぐり・お花見などのお出かけも予定しています。

＜2016・クリスマス会＞

恒例のクリスマス会が、12/21・22 の両日にわたって和やかに開かれました。今年はすこぶる真面目な（笑）ロートルコンビが司会を務めることとなり、心配されましたが、なかなか盛会でした。

１日目。短文をジェスチャーで伝言するゲームは珍妙な動きあり・解読不能の表情ありで愉快な笑いに包まれました。

２日目のウクレレメドレーでは、バリカムや北館スタッフさんの応援もあり、にぎやかになりました。ことに、北館スタッフの方の「恋ダンス」は大好評の拍手でした。

「恋」を「鯉ダンス」と誤解したのは、おそらくロートルコンビの１人だけでありましょう…。

ともあれ今年もつつがなく会を終えることができました。

＜「ＮＨＫ歳末たすけあい募金」いただきました！＞

今年も「NHK 歳末たすけあい募金」で、県民のみなさまから温かいお気持ちをいただきました。

みんなで使えるものを…と「点鳥ルーレット」「釣りっこ」のゲーム・ちょっと腰をかけられるようにアルミ収納ベンチを購入しました。

日当たりのよい窓際に置かれたベンチはちょっと一息つくのにちょうどよいです。

ゲームはちょっとコツがいりますが、みなさん真剣な表情で挑戦しています。

これからみんなで大切に使っていきたいと思います。

温かいご支援本当にありがとうございました！

＜２０１７年も目出鯛！＞

（真）鯛は、寿命が長い（40 年）こと・祝い事によく使われていること・おめでたい色とされていること・邪気を祓う色とも言われています。

「年初めに良いことを！」とみんなで鯛を作りました。金・銀色とりどりのウロコを身にまとった元気いっぱいの鯛がたくさんできました。

初日の出が昇る富士山のたもとを勢いよく飛び跳ねる鯛が「でいあい」の壁を賑わせています。

みなさん、一度見にきてください！

＜初詣に行きました！＞

毎年恒例の「金神社」へ初詣に行ってきました。金色の鳥居をくぐって本殿へ…。冬の冷たい空気とともに気持ちが引き締まります。

みなさん、どんなお願いをしたのでしょうか？

今年も楽しく過ごせますように…。

＜ぜんざいを食べたよ！＞

「新春のつどい」でついたお餅で、毎年恒例のぜんざい作りをしました。大きなおなべにいっ～ぱい作って、利用者さん・スタッフみんなで食べました。やっぱり杵でつくお餅は一味違う！「おいしい・おいしい！」とみなさんに喜んでいただけました。

あずきの甘さに心も身体もほっこりとしたひとときでした。

＜鬼を追い払ったぞ！＞

2 月 3 日（金）15 時を過ぎた頃…。

でいあいに理事長の顔をした、何とも優しい鬼のお面が登場。

浜ちゃんの豆まきの始まり・福岡のほうの昔話がはじまりました。

お話が終わると、テーブルの上に置かれた赤鬼・青鬼の的に向かって豆ならぬ落花生をみんなで投げました。

「鬼は外～。福はうち～。」と投げるみんなのパワーに鬼も痛くて逃げ出していきます。

投げた落花生はもちろんみんなでいただきます！

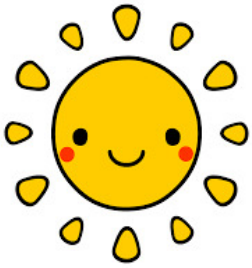
皮をむく手もウキウキです。

今年もみんなで、元気いっぱいに邪気を祓った「でいあい」なのでした。

＜新しい車が来ました！＞

この度、日本財団様より、福祉車両「キャラバン」が納車されました。

ご利用者さまの送迎がスムーズになり、大変助かっています。ありがとうございました。



土 曜 で い

生活介護

TEL 058－391－1613
FAX 058－393－1218
（担当　鈴木美知代）

☺　毎週土曜日、みんなで元気に活動中！☺

＜初詣でに行きました！＞

今年も、みんなで犬山にある成田山へ初詣でに行きました。久しぶりのお出かけに、みんなウキウキです！

車内ではおしゃべりの花があちらこちらで咲き、車の窓に額をつけて木曽川の流れを見る人もいたり、心地よい振動でウトウトしてしまう人もいたり…。

成田山に着くと、みんなで並んで参拝です！

みんなはどんなお願い事をしたのかなぁ…。

土曜でいの仲間が、今年も一年元気に過ごせますように！

＜恋ダンスに挑戦！＞

・第 2 土曜日：西館で森先生のフラダンス
・第 3 土曜日：鈴木先生のダンス
・第 4 土曜日：北山先生のダンス

以上のダンスに加え、第 1 土曜日に「神山くんと恋ダンスを踊ろう！」と題して、最近流行の「恋ダンス」を北館職員の神山さんに教えてもらっています。テンポの速いダンスでなかなか難しいですが、音楽にのってみんなノリノリで踊っています。土曜でいの定番ダンスの一つになれたらいいなあと思っています。

・投稿№1　　＜大切な仲間へ…＞

「愛する人と共に過ごした数時間、数日もしくは数年を経験しない人は、幸福とはいかなるものであるかを知らない。」

フランスの小説家スタンダールの言葉です。

人生の中で、仕事よりも大切な人のそばにいる時間を優先すべき時があります。「愛された記憶」は生涯その人の心の中に生き続け、また次の未来へと受け継がれていくものだと思います。あなたの愛は、あなたが今まで大切にしてきた人にちゃんと伝わっていますよ。　　（290213）

＜スタッフ募集中＞

利用者さん・スタッフと元気に活動してくださる方大歓迎！

送迎車の運転・支援・入浴介助・その他特技のある方（麻雀・将棋・絵画など）お待ちしています。

お問い合わせ　　☎　０５８－３９３－０７５１

バリカム元気社

お気軽にご連絡ください

☎ 058-391-1613　FAX 058-393-1218
E-mail: baribari-genki@volavola.org　担当　新間

《1/26成田山へ初詣に行ったよ！！》

今年の初詣では犬山市の成田山へ行きました。風が吹いていましたがとてもいいお天気☀に恵まれました。お参りをアッという間にすませる社員さん、ながーくたくさんお願いごとをする社員さん、お香の煙を体のあちらこちらにつけて「良くなれ！良くなれ！」と健康祈願をする社員さんと様々でした。みんなの願いがかないますよーに！！　成田山からの眺めは最高で、犬山城や木曽川がとてもキレイに見えました。　「キレイ！」「スゴイ！」とあちらこちらから歓声が聞こえ、笑顔あふれるお参りとなりました。

この１年も、笑顔で過ごせそうですね。(*^_^*)

《2/14バレンタインデー♡チョコ作り♡》

今年もバレンタインデーに男女問わず、「チョコを作りたい」「好きな人にあげたい」という社員さんが集まってチョコレート作りが行われました。

ベルギーワッフルのラスクに、溶かしたチョコレートをかけて固めるという簡単な作業だったのですが、自分だけではなくて、参加しなかった社員さんの分も作るため大忙し！！下を向いて、一生懸命に作っていた社員さんのＡ君と職員のＹさんが顔を上げた瞬間、みんなで大爆笑。２人の顔にはチョコレートがべっとり!!　マンガの様な光景でした。

出来上がったチョコレートに、メッセージカードを添えて好きな職員に渡す人、お母さんやお父さんへ渡すため持ち帰る人様々でした。

《2/19第44回耳の日フェスティバル》

毎年、開催場所を変えて行われる耳の日フェスティバルに、バリカムは今年も出店させていただきました。今回は安八町中央公民館での開催でした。ベルギーワッフル、ベビーカステラ、五平もちなどの定番商品に加え、季節限定！安納芋のアツアツ焼きたての焼き芋も販売しました。毎年五平もちがご好評をいただき、長蛇の列ができ、ご迷惑をおかけしてしまうため、今回は焼き器２台でどんどん焼いていきました。2時間半という短い販売時間でしたが、たくさんのお客様に来ていただき、ありがたい事にすべての商品が完売となりました。今回のイベントのお客様は難聴の方が多くいらっしゃるため、バリカム商品を紹介するための看板を作って持っていきました。社員さん達は、その看板を持って声かけアピールをして、たくさんのお客様を呼び込んでくれました。今後も社員さんと一緒に和気あいあい♪♪楽しく販売をしていきたいと思っています。なお、今後行われる予定のイベントは、随時くろーばぁにてお知らせしていきます。社員さんが頑張って販売しています。皆さん、ぜひ、遊びに来て下さいね。(*^_^*)

《今年度の安納芋の販売が終わりました！》

２月の末日をもちまして安納芋が完売し、今年度の販売を終了させていただきました。
毎年、セブンイレブン羽島竹鼻町狐穴店さんの御厚意により、駐車場の一角をお借りして販売しています。　販売年数を重ねるごとにリピーターの方もたくさん増えうれしい限りです。
「今年は、安納芋の焼き芋はまだなの？？」と、バリカムの焼き芋販売を心待ちにされているお客様が多数いらっしゃいます。
寒い中、社員さん達も頑張っていました。
来年度も、どうぞよろしくお願いします。
『またのお越しをお待ちしています。(*^_^*)』

《４月から新年度！！こんなバリカムにしたい！！》

バリカムでは、ありがたいことに食品、リサイクル、内職、印刷など、内部、外部ともにたくさんのお仕事のご依頼をいただいていており、日々の作業に追われ、バタバタと忙しくしている事が多いのが現状です。その中でも、社員さん一人一人の思いを大切にし、楽しく安心して通える居場所づくりを目指していきたいと思っています。

イベント（出店）情報！！

５／３　　竹鼻藤まつり　　（出店予定）
みんなで、遊びにきてくださいね！！

バリカムクイズ！！

『バリカム』の意味わかるかな？？
クイズの答えは・・・
バリバリ元気よくお仕事をして、カムカムお客様がたくさんきてくれるように！！
という意味で～す。

～お願い～

バリカム元気社では、次のものを常時回収しています。
・新聞　・雑誌　・段ボール　・アルミ缶　・牛乳パック　・ランドセル　・かばん　・靴
ひもで結んでいなくてもかまいません。また、近隣の場合は回収に伺います。
かばん、靴、ランドセルは、破損した物や濡れている物は回収できませんのでご了承ください。
ペットボトルキャップも随時回収しています。平成２８年１０月～平成２９年３月に（有）海津化学ゴムさまにおさめたキャップは７９２．６ｋｇ（３４０，８１８個）でした。ご提供いただいたエコキャップは再生プラスティック原料として換金し、様々な社会貢献活動にあてられています。エコキャップ推進協会の公式ホームページ（http://www.ecocap.or.jp）の「キャップ回収実績」に掲載されています。
これからも、みなさまのご協力をよろしくお願いいたします。

生活サポート

喜楽舎

喜楽舎　ＮＯ．５４
TEL (058)393-3540　FAX (058)393-1218
（担当：林）
E-mail ： kirakusha@volavola.org

喜楽舎とは、障がいがある人が、自宅において自立した日常生活を営むことができるよう、身体介護、家事援助、外出における移動の支援を行い、生活や社会参加などに関する相談などを行います。

◇喜楽舎　H28 年度利用の様子

移動支援は、外出において買い物など移動に対して必要な支援を行います。今年は、電車に乗って外出するケースが増えました。外出は、お天気に左右され、特に真夏の暑い日は、利用者さんも支援員も太陽の下、歩いて移動するので体調管理に気をつけながら支援をしました。中には、なかなか外出できず数年ぶりに美容院へ行けたと喜ばれる方もいらっしゃいました。また、利用者人数が増えたことで土日祝日など予約が増え、支援員の手配ができない時もありました。居宅介護は、家事援助の支援が多く、買い物や調理、掃除などの支援を提供しました。家事援助の買い物では、買う商品によってお店が違っていたり、決められた時間内にいくつもお店を回って買い物をしたりするケースもありました。

会議では、振り返りと 29 年度の抱負など意見交換しました（　→　・・喜楽舎事務局からのコメント）
〇利用者の要望（通院介助＋薬局＋銀行＋買い物）のように何ヵ所も行き買いたいもの、欲しい物がある場合どうしたらいいのかわからない。移動支援による利用者希望が何個かある場合、困った　→　**時間内で優先順位を決めてもらい支援するとよいでしょう。**　〇コミュニケーションが充実するよう話のネタを考える　→　**事前の情報や利用者の好みや触れられて嫌なことなどを知っておくとよいでしょう。**
〇利用者との信頼関係を崩さないよう言葉使いに気を付ける　→　**言葉かけに注意しながらコミュニケーションを図りましょう**　〇体調の変化等にも注意する→　**常に日頃から状態を観察しておくことも大切です**

◇H29 年度の抱負

〇健康管理に気を付けて利用者が安心安全で笑顔で過ごせるように支援して行きたいです。
〇色々な研修を受けてスキルアップしたい。〇明るく１人１人大切に愛情を持って接していきたいと思っている。
〇今後も事故には気を付けて運転したいと思います。〇１人１人に合わせた支援を心掛けていきたいです。

◇介護職員初任者研修が修了しました！！

介護施設で就労を目指す特別支援学校等の学生さんを含め 28 年度は、9 名が修了されました。また、2 年前に受講し今年度、卒業を迎える方も含め修了後は、数名の方が福祉施設に就職されるという嬉しい報告をもらえました。これからも受講された方が福祉の現場で活躍していただける事を願っております。

◇登録支援員さんを大募集！！

支援員が不足しているため、喜楽舎では、登録して活動していただける支援員さん（２級ヘルパーもしくは、介護職員初任者研修を修了された方）を募集しています。
詳細は、スタッフ募集のページをご覧ください。

障がい者生活支援センター きつねあな

障がい者生活支援センターは、障がいがある方やそのご家族が、地域の中でより豊かに安心して生活できるよう、様々な相談にのっています。

相談は無料です。まずはお気軽に、お電話ください。

障がい者生活支援センター　きつねあな
ＴＥＬ：０５８－３９３－００９８
ＦＡＸ：０５８－３９３－１２１８
メール：shien-hashima@volavola.org

三寒四温と徐々に温かくなる今日この頃、皆様におかれましてはいかがお過ごしでしょうか？
今回は、障がいのある方の卒業後の主な進路と就労支援についてのご紹介をしたいと思います。

《就労移行支援》

主に、一般就労を目指す方を対象としており職業スキル等を高めるサービスを提供しています。

《就労継続支援A型》

一般就労が困難な方を対象に、雇用契約を結び最低賃金を保証しつつ就労支援を受けるサービスです。

《就労継続支援B型》

一般就労が困難な方を対象に、雇用契約を結ばずに就労支援を受けるサービスを提供しています。

《生活介護》

日中活動に介護が必要な方向けのサービスです。食事や、入浴、軽作業などのサービスを提供しています。
また、これらの他に、福祉サービスを利用しない形での進路もあります。
“はたらく”や“はたらく以外”など、自分の進路の幅を広げ、より良い選択ができるといいですね。

☆新人スタッフ紹介　～よろしくお願いします～

・末松順子さん	バリカム	・宮地晴香さん	Ohana の家
・後藤静子さん	バリカム	・佐々木智美さん	ゴロゴロくん

★おしらせ★

中古の電動車いすを差し上げます。

ご希望の方は、ボランティア協会事務局（☎ 058-393-0751）までご連絡ください。

ボランティア市民活動センター　きつねあな

ボランティアセンターでは、ボランティアの受け入れや対応はもちろん、福祉イベントの実施、障がい福祉に関する研修、学習会の企画運営などを行っています。障がい児者との交流や学習の機会を通して、地域の方々の障がいへの気づきや理解を深め、障がい児者が安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

☆かみなり村 新春のつどい　が盛大に行われました。

去る１月９日（月・祝）、かみなり村で「新春のつどい」が行われました。和太鼓演奏に始まり、マジック、能舞台、ハワイアンソング＆フラダンスとステージイベントが続き、屋外ではもちつき、かきぞめ、射的、足湯等のお楽しみコーナー、お腹を満たすまんぷくコーナーと盛りだくさん。スタッフ、利用者さんとその家族、地域の方々、300 人もの人々がかみなり村につどい、楽しい時間を過ごしました。

☆司法福祉シンポジウム　が開催されました。

3 月 19 日（日）、「司法福祉シンポジウム～罪を問われた生きづらさを抱えた人と共に歩みたくなる連携の形～」を開催しました。精神保健福祉士で当法人スタッフでもある今井真美氏による基調報告に始まり、後半は各分野でご活躍の 4 人の講師をパネリストに迎え、シンポジウムを行いました。立ち直りの成功事例から、「生きづらさを抱えた人」の支援には、福祉や医療だけでなく地域全体の協力が必要であること、ネットワークによって支えられることを学ぶ良い機会となりました。

☆ボランティア募集中です。

ボランティア協会では、障がい児者の方々とふれあい、様々な活動のお手伝いをしてくださるボランティアを随時募集しています。たとえば、話し相手になったり、ゲームやレクリェーションを楽しんだり、かけっこやごっこあそびをしたりしながら、スタッフと一緒に障がい児者の活動を見守り、応援します。

障がいに理解のある方、障がい福祉に興味のある方、人とふれあうのが大好きな方、お待ちしています。

☆かみなりマーケット開催（毎月第１日曜日）

毎月第１日曜日の 10：30～14：30（※8 月の夏まつり、１月の新春のつどいを除く）、かみなり村では地域交流の機会として、かみなりマーケットを開催しています。一緒に歌ったり、踊ったり、おいしいものを食べたりしながら楽しい時間を過ごしましょう。

ぜひ、みなさん遊びに来てください。マーケットのお手伝いをしてくださるボランティアも募集中です。

★ボランティアに関する相談、問い合わせは下記まで。
岐阜羽島ボランティア協会事務局
羽島市竹鼻町狐穴 719-1　　Tel（058）393-0751　　担当：折戸

★児童デイサービスかみなりくん＆かみなり村北館

児童発達支援／放課後等デイサービス

かみなり村本館　　Tel（058）393-2608

かみなり村北館　　Tel（058）372-3438　　担当：加藤・山口

【人生は自分が主人公である】～かみなり村のアーティスト、アスリート、探究者たち～

You Tube の動画や演奏者の指の動きを見て覚え、ピアノで「トルコ行進曲」、「夢をのせて」等の曲を弾き、学年音楽の伴奏までも任された子がいます。キーボードに点滅する光の位置を記憶しディズニーやショパンの名曲を弾く子がいます。どうやって覚えたのか、左右それぞれの人差し指のみを駆使して「威風堂々」、「茶色の小びん」等の旋律を弾く子がいます。抜群の記憶力で手話を覚えてスタッフと表情豊かにやり取りしながら遊んでいる子がいます。独自のタッチで可愛い、或いはユーモラスなイラスト、自作漫画等を次々描く子たちがいます。リクエストに応じてスタッフの似顔絵を描いてくれる子もいます。昨年 10 月の第 16 回全国障害者スポーツ大会では、かみなり村利用者のアスリートたちが、水泳部門(女子)とボーリンング部門(男子)でそれぞれ銅メダルを獲得しました。ボーリング部門メダリストは、かつて玩具のボーリングを凄いパワーで倒しまくって遊んでいました。

【誰もが、アーティストで、アスリートで、探究者です】

上記の例に留まらず、かみなり村では、みんながアーティスト、アスリート、探究者です。今いちばんしたいことを「家でも学校でもない第 3 の空間」でめいいっぱい楽しんでいます。

☆仲間で遊ぶ：隠れ家、迷路、鬼ごっこ、トランプ、カルタ、回り将棋…。

☆興味ある事に夢中になる：絵、トランポリン、パズル、DVD、楽器、ミニカ、プラレール、ブロック…。

☆課題に取り組む：宿題、自主勉強、「筆であそぼう」、ダンス、「つくって遊ぼう」…。

【今が大切】

『嫌われる勇気—自己啓発の源流「アドラー（心理学者）」の教え』（岸見一郎・古賀史健　著）がベストセラーです。この本を原案にした刑事ドラマ「嫌われる勇気」も話題になっています。そして、本稿のタイトル「人生は自分が主人公である」は「アドラーの教え」にも出てきます。言い古されたフレーズですが、かけがえのない自分を改めて見つめ直し生きる勇気を与えてくれる、希望の言葉だと思います。

アドラー心理学には、「◎人生は自分が主人公である◎大事なのは過去ではなく目的である◎人は皆、「主観」というメガネをかけている◎他者は変えられない◎他者にどう思われるかは関係ない」という 5 つの基本的な考え方があります。アドラーは「過去を手放し、未来を考えないで、今日と言う日を生きること」こそ幸福な人生の為に必要なことだと説きます。あとがき冒頭には「人生には、何気なく手に取った一冊の本が、翌朝からの景色を一変させてしまうような出逢いがあります」とあります。他にも「アドラー100 の言葉」（和田秀樹）という本が出版されていて、一つ目の言葉は「性格は死の一日前まで変えられる」です。「人間は（どんな環境下にあっても）自分の行動は自分で決められる」（前書き）のです。ネットで検索すると、ドラマや書籍（中身）の一部を見ることが出来ます。

★子育てひろばかみなりくん

地域子育て支援拠点支援事業

- 対　象：乳幼児（未就園児）とその保護者
- 開催日：毎週月～金曜日　9：30～14：30
- 休　み：土・日・祝日、夏季・冬季休み
- 担　当：加藤・川島・南谷

利用は無料です。お気軽にお越しください。

「子育てひろばかみなりくん」は…

・障がいの有無にかかわらず、子育て中の家族とその子どもが気軽に集える場所です。

・障がい児の育児経験をもつスタッフがおります。発達や言葉の遅れなどお気軽にご相談ください。

春は生命力に満ちあふれた季節です。
子どもたちも春の新芽のようにすくすくと大きくなってほしいですね。

パネルシアターに
夢中の子どもたち。

［おひなまつり］

3 月 3 日に「ひなまつり」のパネルシアターと衣装を着けての写真撮影を行いました。「ひなまつり」のパネルシアターは少々難しいお話の所もありましたが、子どもたちは前の方に出て来たり、お母さんのお膝の上や隣に座っていたりして、最後までとても熱心に観ていてくれました。パネルシアターの最後にみんなで「うれしいひなまつり」の歌を歌いました。

おひなさまは、子どもの身代わりになって事故や病気から守ってもらえるとの言い伝えがあります。時代は変わってもお父さんやお母さんはお子様が元気に成長するよう願ってみえますが、私たちスタッフもいつも願っております。

写真撮影では、おだいりさまとおひなさまの衣装を着けて撮影してもらいました。「はいポーズ」の言葉にほっぺに指をあててかわいらしいポーズをとる子、冠をいやがって取る子、また「かわいいね～」と言われて嬉しそうに微笑む子など、子どもたちの可愛い姿が見られました。

はい、ポーズ
かわいい♥

【いろんなかたちでほめる】

子どもがよい行動をしたら、その場ですぐにほめましょう。「上手いね」「すごいね」肩をたたく、ハイタッチをする、頭をなでる、笑顔、指で丸を作ってみせる・・・など。

できなかったときも、「がんばったね」と、努力したことをほめましょう。

子育てひろば 5月の行事予定

・行事は都合により変更になることがあります。
・行事のない日は、自由あそび 9：30～14：30 です。
・行事のある日は、10：30～11：00 に行います。

日にち	行事予定	日にち	行事予定
2（火）	こいのぼりのパネルシアター	18（木）	砂あそび（※屋外）
8（月）	スキンシップたいむ マミー＆ベビー①	22（火）	スキンシップたいむ マミー＆ベビー②
9（火）	手作り絵本のうたあそび	23（水）	作ってあそぼう
11（木）	はじめてのキッズ☆ダンス	25（木）	2 月生まれのお誕生日会 リズムあそび
12（金）	大きくなったかな？（身長・体重測定）	26（金）	布絵本あそび
16（火）	楽しいリトミック	30（火）	ボールプールあそび
17（水）	子育て交流会（※場所は本館）		

★おもちゃ図書館 かみなりくん

実施日時：毎月第 1 金曜日 10 時～12 時

「いないいないばあハウス」の制作中です。布で作ったかわいいおうちです。両サイドのポケットに手を入れて、絵本を見せるように扉を開けて、子どもたちと「いないいないばあ～」をして楽しくやりとりして遊びます。完成がとても楽しみです。ボランティアさんよろしくお願いいたします。

【制作ボランティアさん、募集中！】

おもちゃ図書館では、制作ボランティアを随時募集しています。布絵本やおもちゃづくりに興味のある方、一緒に作ってみませんか？気軽にお問合せください。

完成が楽しみ。

★子育てひろば 障がい児親子の月別利用数（組）

月	利用組数	そのうち、障がい児親子の組数
12 月	**198 組**	**79 組**
1 月	**178 組**	**54 組**
2 月	**224 組**	**70 組**

子育てひろばかみなりくんには、障がいの有無にかかわらず、毎回たくさんの親子が遊びに来ています。障がい児の育児経験を持つスタッフもおりますので、気軽に遊びに来て下さい。

★子どもサポートセンターかみなりくん

羽島市正木町坂丸二丁目 95 番地
Tel (058) 391-1228 Fax (058) 394-0113
E-mail : kosapo.kaminari@volavola.org

【★病児保育室かみなりくん】

新入学の春には、お子様たちも新しい生活のスタートになります。特に入園する小さな乳幼児さんたちは初めての集団生活となり、病気に感染することも増えてきます。そんな時に安心して利用していただけるのが病児保育室です。事前登録をしておけば、いざという時にご利用できます。尚、登録の際は、事前に登録説明のための来所日時の予約を電話にてお願いしています。

【★はしま広域ファミリー・サポート・センター】

去る 3 月 17 日に、かみなり村北館 2 階ホールにおいて「ファミリー・サポート・センター子育てスキルアップ研修」を行いました。講師に岐阜県緑の博士(グリーンドクター)であり、もっくるの職員でもある坂井幸康氏による「木のおもちゃのワークショップ」を開催しました。

ぬくもりのある木の性質を学び、木の特性を生かしながらバードコールを作りました。のこぎりやドリルなどの正しい使い方を学びながら楽しいおもちゃを作ることが出来、研修終了後は、カフェ moana の美味しい珈琲や紅茶を頂きながら坂井氏を囲んで和やかに交流会を行いました。

今年度も 5 月 23 日(火)にスキルアップ研修「アレルギーについて学ぼう・アナフィラキシー対応とエピペン実技演習」を笠松町中央公民館において行います。皆さんふるってご参加ください。

★グループホームゆうやけこやけ

共同生活援助／短期入所

かみなり村西館　羽島市正木町坂丸二丁目 78 番地
Tel 058-322-6079　Fax 058-392-1050
E-mail : aloha.roba@volavola.org（担当 鳥井・今井菜）

【★誕生日のお祝い】

ホームでは一年を通して色々なイベントがあります。お正月、豆まき、クリスマス会と言った季節の行事、ホームのみんなで出かけるホーム旅行などなど。

その中でも一人一人にとって特別な日が誕生日です。みんなでケーキを食べてお祝いをしています。今年度のプレゼントはロンドンバス亭のお食事券にしました。

ロンドンバス亭では色々な人から「おめでとう」とお祝いをしてもらい、好きなものを選んで食べます。いつもの食事の時間とは違った〝自分だけの特別な時間〟を過ごしています。

かみなり村北館
生活介護

住 所：羽島市正木町坂丸２丁目 63
TEL ：058-372-3437
FAX ：058-392-7380
Email：moana@npo-vola/org

かみなり村北館生活介護は、３月から定員を３０人から４０人に変更しました。
平均年齢が約２８歳と若い利用者様が多く、日々笑い声のあふれる事業所です。活動場所は、個々の特性に応じて北館・西館などと部屋を分けて、できるだけ快適に過ごせるよう配慮しています。ししゅうやアクリルタワシ作り、はたおり、木工作業、紙工作業などの生産活動に加え、様々なレクレーションやおでかけなどの活動も取り入れて、たくさんの経験から学び、個性豊かに成長する皆さんを支援しています。

主な予定（北館）

月曜	（１回／月）	英語であそぼう	第１・３金曜　運動療法
月曜	（１～２回／月）	ダンス	第２金曜　音楽療法
火・木曜	ＰＭ	レクリエーション	

新年度のはじまりです！

この春、かみなり村北館に新しい仲間が９人増えました。
出身校は－　羽島特別支援学校・・・６人　大垣特別支援学校・・・１人
海津特別支援学校・・・１人　長良特別支援学校・・・１人　です。
そして、全員が男性です。新しい環境での生活がスタートし、不安と期待の入り混じる新人さんと、後輩ができて緊張する先輩のみなさん、新しいメンバーでの活動が始まったばかりですが、毎日楽しく通っていただけるよう、職員一同努力してまいります。どうぞよろしくお願いします！

〈キャサリン・ミトコの英語であそぼう〉

みんなが楽しみにしている月１回の「英語であそぼう」です。この日は誕生日が近い利用者様をお祝いするため、たこ焼きパーティーが開かれました。たこ→オクトパス、たまご→エッグなどと材料を英語で言いながら作りました。なんとユーチューブを見て作り方を予習してきてくれたＭさんが、みんなに教えてくれましたよ。串で返すのに悪戦苦闘しながらも、明るいミトコ先生につられてたくさんの笑顔が見られ、おいしいたこ焼きができ上がりました。

〈ホロホロ西館〉

ホロホロ（holoholo）とは、ハワイ語で「ゆったり歩く・のびのびと散歩する」という意味です。みなさんがゆったりと安心して過ごせる場所でありたいと願ってこの名前がつけられました。ホロホロ西館では、大勢で過ごすのが少し苦手で個性的なメンバーたちですが、できるだけ仲間や職員と関わりながらいろいろな活動に取り組んでいます。音楽療法では、神山先生・宮嶋先生のご指導のもと、毎回とても楽しそうな様子がみられます。パドルドラムやベルハーモニー、ツリーチャイムなどの楽器を、手や指を上手く使って音楽に合わせて鳴らします。Ｒさんは全身で力強くたたく一方、体の大きなＳさんはやさしく鳴らすといったように音の出し方も個性的―。周りの仲間や音を意識して、自分らしく表現しています。音楽が大好きなメンバーたちは、この時間をとても楽しみにしているようです。

〈お昼休みのひととき〉

午前の仕事を終えると、もっくる・ふくふくで活動するメンバーも給食を食べに北館に集まってきます。食後の休憩時間は、おもいおもいに過ごしていますが、最近人気の遊びのひとつが「ドミノ」です。

このドミノは、もっくるで製作したもので、角も丸く、利用者様が何度も何度も磨いてくれたので、ツルツルで、さわり心地も抜群！万が一飲み込んだ際、ひっかけて取ることができるようにと、真ん中に穴があけられたものもあります。Ｈさんは進んで手に取り、自分で並べるのに夢中です。Ｋさんはみんなが並べてくれたドミノを倒したくて仕方ありません。木調の北館で、木に触れて遊ぶことができる、のどかな時間です。

就労継続支援Ｂ型・就労移行支援
かみなり村本舗 もっくる ふくふく
かみなり村本舗
☎058-322-8931　担当：後藤
E-mail atelier-moccle@volavola.org

かみなり村本舗 もっくる便り

【木のおもちゃ】

もっくるでは日々製品開発を行っています。最近では木の枝を利用したヨーヨーやコマ、だるまおとしが利用者さんの間で人気です。休憩時間になるとみんなで遊んだりしています。職員も思わず夢中になる始末。

いろんな種類のおもちゃができました。

愛嬌のある顔のだるまおとし

また、木の枝にボルトをねじ込んだ「バードコール」は本当に鳥のさえずりに聞こえてきます。森の中で鳴らすと鳥たちが返事をしてくれるんです。

「バードコール」は近く、本舗から商品化して販売する予定です。お楽しみに！！

かみなり村本舗 ふくふく便り

【キワニスドール】

「キワニスドール」を知っていますか。

ふくふくでは、京都キワニスクラブ様からお仕事をいただき、人形に綿を入れる前の状態まで作る仕事しています。作業には、病院で使うため事前に消毒をすることや、型どおりに切って縫い、指定された位置にラベルを付けることなどいくつかの決まりがあります。ふくふくのみなさんはその決まりを守り、慎重に作業を進めています。ミシンを担当するＡさんは、手足の部分を丸く縫うのが難しいと話してくれました。一生懸命作ったこの人形が、多くの治療中の子どもたちの支えになるといいですね。

難しい作業も集中してがんばっています

『キワニスドールとは…』

キワニスドールは４０センチくらいの白い布で作られ、キワニスマークの小さなラベルだけがついた、目も鼻も口もない人形です。この人形は、病院で幼い患者さんに、これからどんな治療や手術をするのか説明する時に使われたり、大好きな人やキャラクターの顔を書いて、安心感を与えたりするために使われます。

たくさんのキワニスドールができました

２８年度は畑を中心においしい野菜作りに取り組みました。赤カブ・ネギなどが大人気でした。
２９年度は木のおもちゃや木の製品作りを頑張ります！もちろんおいしい野菜も乞うご期待！

グリーンドクター坂井の木の話

【害虫退治】

去年は白い毛虫（アメリカシロヒトリの幼虫が大発生し、葉っぱをたくさん食べてしまったので今年は梅・桃・柿など花つきが悪くなり、実も少ないことが予想されます。年に２回（５月頃～９月頃の間）に発生するので葉のうらに小さい毛虫が密集したらこまめに葉または枝ごと採って防ぎましょう。みんなでおいしい実がとれるといいですね。

【本舗の畑でこれから採れる野菜」

なばな・スナップエンドウ・エンドウ豆・玉ねぎ・イチゴ・ねぎなど。

収穫できましたら、また各事業所に販売にまいります。よろしくお願いします。

café moana（カフェ・モアナ）

モアナはハワイ語で“海”という意味です。

【イルカと遊ぶ】

山田真己さんの海の絵「イルカと遊ぶ」が飾られています。綺麗なブルーの絵です。見ていると海の中にいるような素敵な気持ちになります。是非見に来てくださいね。

お店の正面に飾られています

☆ご利用様特典価格！！

コーヒー・紅茶を３００円で提供させて頂いています。
ご注文の際にご利用されている事業所名とお名前をお伝えください。お待ちしております！

☆ちょっと休憩　手のひらをみてみよう☆　Vol.6

私たちの手のひらには、生まれる前に決めてきた「人生の地図」や「才能」「幸運の印」が載っています！あなたの手にもあるか、探してみませんか？

これがあるあなたは、**文才あふれる**、知的で素晴らしい人ですよ。
作家に多い手相です。ぜひ、何か文章を書くことにトライしてみましょう！

日常生活で、メールで上手に自分の思いを伝えることも出来るので、楽しんでコミュニケーションをして下さいね。この春より事務局に異動されたＯさんの右手に見つけました♪国語教員免許を持ってみえる、くろーばぁの編集担当者さんの職は、まさに適任ですね❤

「芥川賞線（あくたがわしょうせん）」

二つに分かれています♪

クリスタル　佐織

かみなり村北館　カフェモアナにて、手相・数秘術鑑定をしています♪お気軽に来てくださいね❤

Ohanaの家（おはな）

自立援助ホーム

ホーム長　味岡

オハナ　ナウ

No.7

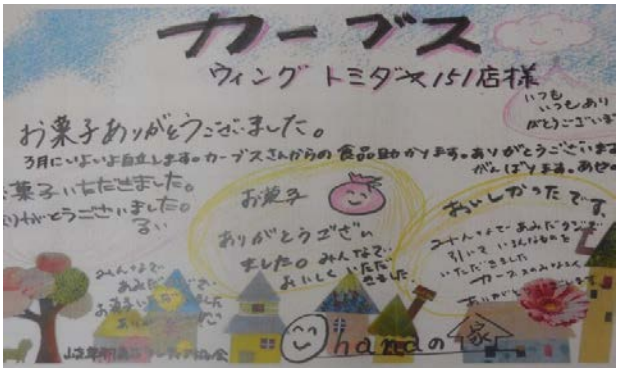
Ohana とは
ハワイ語で
家族・仲間の
意味です。

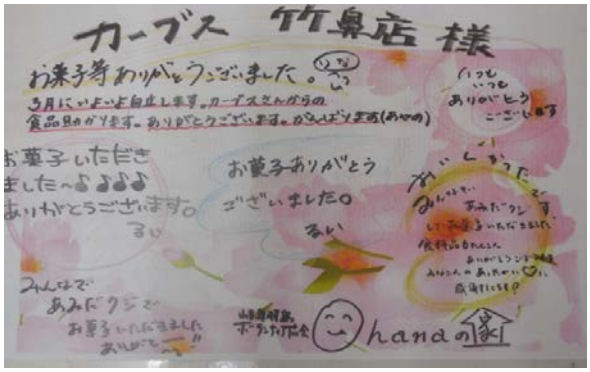
冬を越え、大好きな桜を愛でる季節となりました。新たな年度を迎え、更なる飛躍を楽しみに感じております。

先日は、トライアルカンパニーの辻井さんからのご招待を受け、Ohana の子たちと Ohana を巣立って行った子たちも一緒に、大阪の USJ に行って参りました∠(*⌒▽⌒*)色んなアトラクション制覇を存分に楽しんでいました(*⌒□⌒*)v 夕方からは園内のホテルにてディナー♫帰りの車中での子どもたちの会話の中で、「また行きたいね♪」「今度はみんなでお泊りがした～い！温泉に行って、みんなで枕投げとかした～い♫」という声もありました。この子たちにとっては行けなかった修学旅行のイメージなのかな～と思いながら、彼女たちの会話に耳を傾けていました。

“今・ここ”で、“縁”在って出逢えている子たち同士。決して刹那的な意味ではなくて、<u>未来を見据えた“今”</u>を生きてほしい、という想いを秘めながら、この“時”を共に過ごせていることに感謝しています。引続きまた、楽しみや想い出を励みに、日々繰り返される“日常生活”を大切に過ごして行きたいと考えています(*⌒−⌒*)

たくさんのご寄付を頂きました＼(*⌒▽⌒*)／





先日、いつもお世話になっております“カーブス”様に、またたくさんのご寄付を頂きました！20 歳になる子が、いよいよ Ohana を巣立ち自立する日がきました。お蔭様でたくさんの色んな食品を持たせてあげることができました(T◇T)その子も大変喜んでおりました(*⌒。⌒*)子どもたちからのお礼状です。

Ohana に寄付をいただいた方(H29 年 12 月～3 月)

＜寄付金＞(順不同・敬称略)

浅井信一,伊藤知子,橋本隆司,安田和代,味岡和子,川合宗次,一松高木,国田賢治,柳澤臣美,浅野満
その他匿名

＜寄付品＞

伊藤知子,浅野亜矢子,堀由紀子,市之枝営農組合,一松高木,井村まゆみ,岩田イワオ,ﾄﾞﾗｯｸﾞｽｷﾞﾔﾏ羽島店,㈱セイコー,末松順子,村からの匿名,カーブス,三輪浩久　　その他匿名多数

Lalaの部屋

～児童福祉施設退所者等アフターケア事業～

こんにちは。Lala の部屋です！新年度に入り、新しい仲間が増えたところかと思います。今回は、みなさんにもっと「Lala の部屋」について知っていただくため、どんなことをしているのか、簡単に紹介させていただきます。

18 歳で児童養護施設を出て、自立を迫られる子どもたち…。Lala の部屋は、そんな子どもたちが施設から旅立つ「前」と「後」を支援するサポート事業です。具体的には、児童養護施設等を退所された方を対象に、緊急的な宿泊場所の提供、仕事の紹介、生活に係る様々な相談をさせていただいていますが、自立したものの、仕事や人間関係でつまずき、悩みや不安を抱えたまま、生活する方が少なくありません。そんな時には Lala の部屋を頼れる相談相手として利用してください。退所者の生活を見守るのも私たちの仕事です。

個室

相談部屋です！

ハローワークの求人情報を見ることができます！

◆緊急宿泊

緊急性のある場合に宿泊場所を提供し、再び社会生活へ出発できるよう新たな生活環境の整備と仕事の紹介を行う。

◆職業紹介

ハローワークのインターネットサービスを利用できる端末があります。利用対象はアフターケア対象者、生活困窮者等です。

◆自活訓練

入所中の児童を対象に、退所後の生活をイメージした一人暮らし体験を「自活訓練」というかたちで行う。宿泊場所の提供と、実生活に必要な体験等。

★協力企業さんの募集

自立のために、子どもたちが働く職場（アルバイト含む）を探しています。

ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

★寄付品のお願い

ひとり暮らしをはじめる子どもたちの経済的負担を軽減するために、洗濯洗剤、タオルなどの生活必需品の寄付をお願いしております。

＝　**お問い合わせ先**　＝

TEL：058-322-5066(24 時間)　FAX：058-398-8523

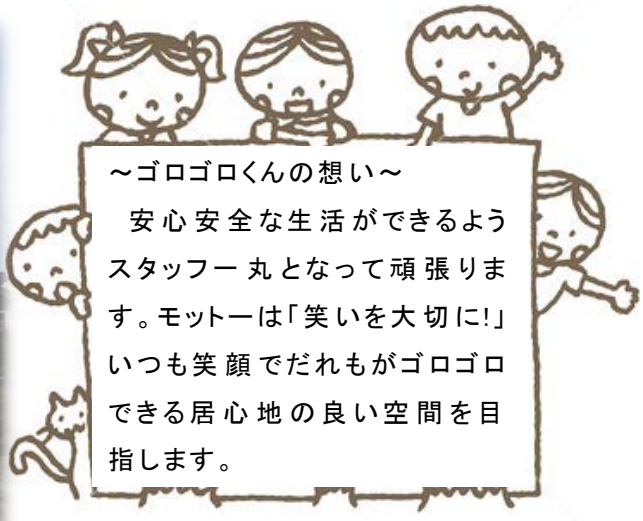
Email：lala@volavola.org　　担当：寺町

4月1日ファミリーホームゴロゴロくん　オープンしました！

ファミリーホームゴロゴロくんは、おかげさまで4月１日に開所することができました。ホーム建設にあたり、地域の皆様方や福祉関係者、行政等のご支援ご協力を賜り心より感謝申し上げます。

何らかの事情により家庭で養育できなくなった子どもを社会で育てる「社会的養護」その形態の一つであるファミリーホームは、これからの児童養護施設の小規模化・分散化、要保護児童の家庭養護推進の要として里親委託とともに設置拡大が求められています。その中で「かみなり村」に新たに仲間になった「ゴロゴロくん」はファミリーホームとしては県内で 6 か所目、法人運営では初めてのホームとなります。このホームは、法人で初めて取り組む事業となりますが地域の皆様、関係機関のご指導ご鞭撻を仰ぎながら運営していけたらと思います。

この地でそして家庭的な環境の中で羽島の子が元気に育っていくことを強く願っています。



～ゴロゴロくんの想い～

安心安全な生活ができるようスタッフ一丸となって頑張ります。モットーは「笑いを大切に!」いつも笑顔でだれもがゴロゴロできる居心地の良い空間を目指します。

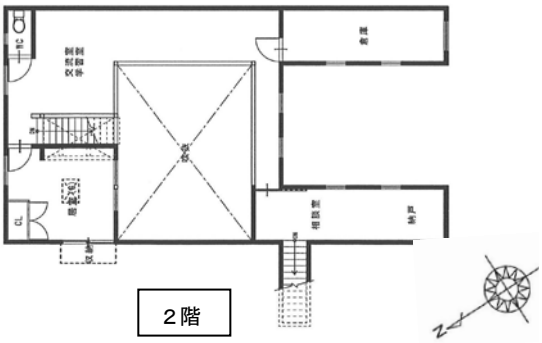
かわいい妖精がお出迎えしてくれます。

ファミリーホームとは・・・

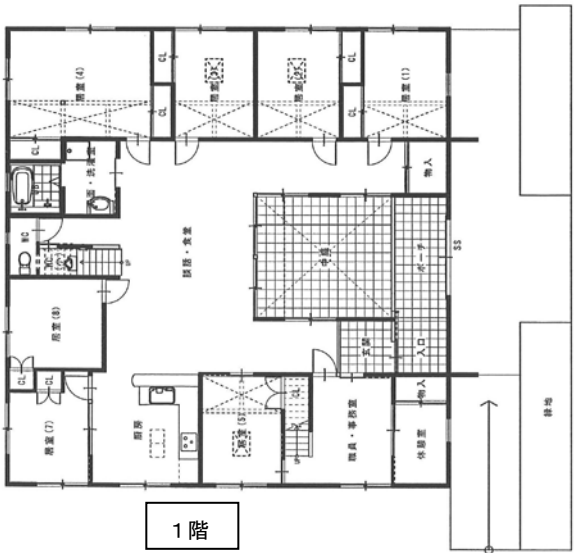
様々な事情で保護者が育てられなくなった子どもたちを養育するため、一時的または 継続的に 5～6 人を預かる制度

子育て短期支援事業とは・・・

保護者の病気その他の理由で、家庭において児童を養育することが一時的に困難なった時に預けるところ



２階



１階

障がい福祉の現場ではたらきませんか？

スタッフ募集

詳細は各事業所担当者へお問い合わせください。

■生活サポート喜楽舎：障がいのある方の自宅に訪問して行う身体介護、家事援助等、外出時の支援を行う事業所です。登録なので活動できる時間帯や曜日等は相談に応じます。

【勤務形態】　登録スタッフ（仕事の依頼がある時のみの勤務）
時間、曜日等は仕事内容によって異なります。

【内　　容】　①居宅介護　・・　利用者宅に訪問して身体介護、家事援助

②移動支援　・・　利用者さんと電車やバス等公共交通機関を利用しての外出

③移動支援　・・　ボランティア協会の車両での外出。自宅送迎も含みます。
※送迎には「福祉有償運送運転講習」を受けて頂く必要があります。

【応募要件】　2 級ヘルパー取得者、介護職員初任者研修を修了された方

【問い合せ】　生活サポート喜楽舎
TEL（058）393-3540（担当：林・丹羽）

■児童デイサービスかみなりくん：主に障がい児の放課後活動支援を行っています。
放課後や長期休み（春、夏、冬休み等）に障がいのある子どもたちに色々な体験や学習の機会を提供したり、活動を見守ったりしながら、子どもたちの成長を支援する仕事です。保育士、2 級ヘルパーなどの資格がなくても構いません。興味関心のある方は、お気軽にお問合せください。

【勤務日時】　9：00～18：00 の時間で要相談。午前のみ、午後のみでも可

【応募要件】　障がいに理解のある方、子どもが好きな方
※保育士、ヘルパー等の資格がある方、歓迎します。

【勤務内容】　障がい児の活動支援、学校・自宅送迎　他
→集団の中での様々な遊び（ゲーム、レクレーション、工作、プール、おやつづくり、外遊びなど）を中心とした活動支援です。

【問い合せ】　児童デイサービスかみなりくん
TEL（058）393-2608　（担当：加藤・山口）

職親チャレンジ・プロジェクト講演会のご案内

人は変われる。一緒なら。

児童養護施設等出身者や少年院、刑務所を出所した児童・大人の自立支援には居住と就労の確保が不可欠です。若者の更生保護に尽力し多くの「行き場のない子どもたち」を救ってきた田中康正氏を講師に迎え、成功事例や体験談から雇用主との良好な関係づくりのノウハウを学びます。個人の特性を理解し受け入れてくれる場所が増えれば、子どもたちの未来は、もっと明るくなるでしょう。今、地域にできることを一緒に考えてみませんか。

講師　田中　康正　氏

日本商運(株)　代表取締役社長

講師紹介

昭和 40 年 10 月 4 日　大阪府八尾市亀井町にて生を受ける。
平成 5 年 2 月　八尾市亀井町にて日本商運(株)創設・創業 24 年（社員数 220 名）
平成 21 年 2 月　大阪市徳井町にて日本シード(株)創設・創業 8 年（社員数 50 名）
(他の役職)
八尾市運輸事業協同組合　副理事長
近畿運輸事業協同組合　専務理事
国際ロータリー第 2660 地区　八尾ロータリークラブ会員・副会長（2016～2017）
法務省　更生保護　大阪府協力雇用主会連合会　会長
法務省　更生保護　八尾地区協力雇用主会　会長
法務省　更生保護　八尾地区 BBS 会　顧問
法務省　更生保護　八尾地区保護司会　保護司
夢うららほっとステーション（こども食堂）副会長
剛柔道空手道　玄風館　副館長
OSF　青春ファイト　ミドル級　チャンピオン

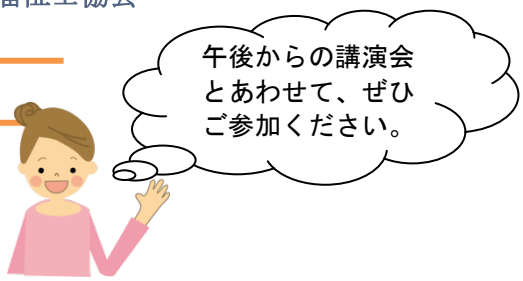
2017 年 5 月 14 日（日）

場所：羽島市福祉ふれあい会館

【講演会】　13：30～15：30　（受付 13：00～）
【参加費】　無料　　【定員】　100 名
【申込み】　下記申込用紙に必要事項を記入の上、ボランティア協会事務局までファクスまたはメールでお申込み下さい。
【主　催】　社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会／特定非営利活動法人岐阜羽島ボランティア協会
【後　援】　羽島市　岐阜保護観察所　岐阜県社会福祉協議会　羽島商工会議所、羽島ロータリークラブ　岐阜県地域生活定着支援センター　岐阜県精神保健福祉士協会

2016 年度 ボランティア協会定期総会のご案内

【日時】5 月 14 日（日）10：30～　（受付 10：00～）
【場所】羽島市福祉ふれあい会館 2 階



私たちは、岐阜羽島ボランティア協会を応援します！！

岐阜県知事登録国内旅行業 第3-172号　創業60周年
岐阜羽島バス・タクシー㈱ 観光バス旅行センター
羽島市舟橋町宮北1-21
TEL.058-391-2205　Fax.058-391-1718
http://www.hashima-kankobus.jp/

ダスキン羽島
羽島市竹鼻町宮町2903-1
電話　058-392-8821
Fax　058-391-3206

厨房器具製造・販売・総合厨房企画・設計・施工
冷凍冷蔵庫・製氷機・ステンレス加工各種
株式会社 セイコー
本社・工場　岐阜市祈年町11-42　TEL (058)246-3120㈹
FAX (058)247-3864　E-mail 3120@seikoh.info

フスマに関するご用命は信用ある当店へ
フスマ　障子　張り替え　屏風　各種新調、修理
創業55年　龍栄堂　**山口表具店**
(058)391-2868　お気軽にお電話ください。すぐにお見積もりいたします。

このまちのリサイクルハウス
エコファミリー®
http://ecofamily.jp

おおつか畳店
〒501-6271
岐阜県羽島市小熊町東小熊2917
TEL 058-391-4071
FAX 058-391-4071

吉田接骨院　羽島市竹鼻町飯柄982-2
TEL (058) 392-8966

糸井川歯科医院
羽島市竹鼻町2546
TEL (058)391-5819
FAX (058)391-8910

住宅の塗替え専門店　羽島市江吉良町2084
有限会社ペン・テック
フリーダイヤル 0120-505-885

医師　岩佐充矩
医療法人 充仁会　**岩佐医院**
羽島市正木町坂丸2丁目130　TEL(058)392-8888

公認会計士　奥住信治事務所
岐阜市上新町27
TEL (058) 262-5965　FAX (058) 262-5893

矢島法律事務所
岐阜県弁護士会所属弁護士　矢島潤一郎
岐阜市鷹見町13丹下ビル2F　TEL (058)265-1200

損保Ｊ日本興亜・損保Ｊ日本興亜ひまわり生命・メットライフ生命
有限会社プラス
〒500-8268 岐阜市茜部菱野1-19
ＴＥＬ０５８－２１３－８４６６
ＦＡＸ０５８－２１３－６７９９

車のことなら何でもおまかせ
(有)エイワンモータース
〒500-8238 岐阜市細畑６－９－２
Ｔｅｌ (058) 246-8516

株式会社 **野々村商店**
一般廃棄物収集運搬
産業廃棄物収集運搬処理業
本社：岐阜市則松2丁目157番地 (058)239-9921代
穂積(営)：瑞穂市野田新田3977-1 (058)327-4030代

セレモニーホール前澤
有限会社 前澤葬儀社
羽島市竹鼻町８３４－１
電話 ０５８－３９２－８０３９

電気設備設計施工　**雷屋**
羽島市正木町須賀赤松290
☎(058)392-1018／Ⓕ392-1214
雷屋 ELECTRIC CONSTRUCTION

この枠の広告を20,000円で募集！！
年間通して4回掲載します

行　事　予　定

5月　7日（日）かみなりマーケット
14日（日）ボランティア協会総会
職親チャレンジ・プロジェクト講演会
in 羽島市福祉ふれあい会館

6月　4日（日）かみなりマーケット

7月　2日（日）かみなりマーケット

みなさまの温かい浄財は行き場のない子どもの立ち直り支援や生活困窮者支援など法・制度では補えない活動に活用させていただいております。

ご寄付ありがとうございました。

平成28年12月3日 ～ 平成29年3月3日まで

ＮＰＯ　寄付金

青木繁子　坂倉邦子　伊藤房子　三輪壽子　林和子
吉川美知子　川合和美　野々村千惠子　河合恒子
川合宗次　むねちゃんラーメン　セブンイレブン
（株）羽島板金　匿名6名

ＮＰＯ寄付物品

岩田巌
野々村千惠子
（株）セイコー

杜福寄付金

辻　弘満

ＮＰＯ広告協賛

（有）ペンテック
（株）セイコー
（株）サンウエスパ
吉田接骨院

（順不同・敬称略）

～会費と寄付金のお願い～

【特定非営利活動法人岐阜羽島ボランティア協会】

■正　　会　　員　年額1,000円
■賛　助　会　員　個人年額3,000円／一口
団体及び企業年額10,000円／一口
■広告賛助会費　年額20,000円（広報紙年4回掲載）
■一　般　寄　付

十六銀行羽島支店	普通	1327927
岐阜信用金庫東羽島支店	普通	0170567
大垣共立銀行羽島支店	普通	904060
ぎふ農協正木支店	普通	0008373

口座名義　特定非営利活動法人岐阜羽島ボランティア協会

【社会福祉法人岐阜羽島ボランティア協会】

■Ｏｈａｎａ基金　大垣共立銀行羽島支店
普通　1126391
口座名義　社会福祉法人
岐阜羽島ボランティア協会

■一　般　寄　付　大垣共立銀行羽島支店
普通　1126362
口座名義　社会福祉法人
岐阜羽島ボランティア協会

ご寄付をいただいたお店紹介

喫茶いなほ	（羽島市竹鼻町）	ヘアーブティックゼッピン	（羽島市堀津町）
吉田接骨院	（羽島市竹鼻町）	喫茶 ブルームーン	（羽島市桑原町）
レストラン童夢	（羽島市小熊町）	喫茶 二条	（羽島市福寿町）
スノーヴァ羽島	（羽島市福寿町）	コメダ珈琲コスモスポーツプラザ店	（羽島市福寿町）
コスモスポーツクラブ羽島	（羽島市福寿町）	むねちゃんラーメン本店	（羽島市福寿町）
コスモボウル羽島	（羽島市福寿町）	むねちゃんラーメン神戸店	（安八郡神戸町）
こんがり家	（羽島市舟橋町）	がってんむねちゃん	（岐阜市神田町）
ギャラリーみのり	（羽島市足近町）	広瀬歯科医院	（羽島市正木町）
美容室ル・レーブ	（羽島市正木町）	美容室 スタイルボックス	（羽島市正木町）
居酒屋 ふるさと	（羽島市小熊町）	道とん堀 羽島店	（羽島市竹鼻町）
マリオン 羽島インター北店	（羽島市舟橋町）	まんよう	（羽島市竹鼻町）
回転寿司 鮮	（羽島市足近町）	花水仙	（羽島市正木町）

発行所　岐阜羽島ボランティア協会　羽島市竹鼻町狐穴719-1　◇印刷製本でいあい「バリカム元気社」
Tel 058-393-0751 Fax 058-393-1218　http://www.volavola.org　Email info@volavola.org